根室市多文化共生推進プラン策定業務委託仕様書

1 業務名

根室市多文化共生推進プラン策定業務

2 業務の目的

本業務は、急速な少子高齢化に伴い人口減少が進む中、外国人住民の増加・多国籍化など国際化が進み、外国人は社会経済活動の重要な一部を担っており、こうした中で将来にわたり持続可能なまちづくりを進めるためには、日本人と外国人が共生する社会の構築が求められていることから、その指針となる計画「多文化共生推進プラン」を策定することを目的とする。

策定にあたっては、多文化に対する理解への意識啓発と醸成、また外国人住民の地域社会への参画の推進、国籍による文化や宗教などに関係なく、誰もが同じく市民サービスを楽しむ環境の整備とともに、人口動態や社会・経済活動などの社会情勢を踏まえ、市民をはじめ、民間企業や行政機関などが緊密に連携して、本市が抱える地域課題の解決とともに本市が目指す多文化共生の実現に向けた指針（ビジョン）と総合的な取組方針・施策等の計画（プラン）を示すものとする。

3 業務委託者

根室市

4 受託者

所定の手続きによる企画提案をし、その内容審査の結果、最良の提案をしたものを選定し、契約の相手方の候補者とする。

5 業務期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

6 業務予算の上限額

9,500,000円（消費税及び地方消費税含む。）

7 計画の位置づけ

根室市における最上位計画は、第10期根室市総合計画であり、各行政分野の個別計画や施策は、この計画に即して展開している。

多文化共生推進プランは、国及び北海道、さらに上位・関連計画の考えを受け、官民が連携し持続可能なまちづくり、多文化共生を進めるための指針（ビジョン）及び取組方針・施策等に係る事項を定めるものである。

8 策定スケジュール

多文化共生推進プランは、概ね10年後の未来志向の社会像を描くことを目標とし、「第10期根室市総合計画」の目標年次である、令和16年（2034年）を見据えて可視化し、具現化するものであり、整合性を図り、令和7年度の1年間で策定する。

9 業務内容

(1) 現況分析調査

国・北海道の現状と方向性及び当市の現状と課題について分析し、プランへ反映する。

(2) 根室市多文化共生推進プラン策定委員会

策定委員会（3回程度）について、会議への出席（オンライン可）、会議資料の作成支援、記録作成、意見のプランへの反映を行う。

【会議スケジュールの予定】

第1回：6月下旬頃 ・会議のスケジュール及び現状と課題説明（他市の取組紹介等含む）

- ・アンケート調査内容案の提示
- ・多文化共生推進プランの構成について（骨子（案））

第2回：9月頃

- ・アンケート調査結果
- ・多文化共生推進プラン（素案）について

第3回：11月頃

- ・多文化共生推進プラン最終（案）
- ・令和7年度以降の多文化共生推進事業について

(3) 市民アンケートの実施（根室市民及び外国人市民（※多言語）向け）

- ・アンケートの設問の決定
- ・アンケート用紙と二次元コードからの回答の設計

(4) プランの素案作成（第2回策定委員会に素案を提示）

・本プランには、日本語教育推進法に定められた日本語教育に関する基本的な方針・計画の策定を含むこと。

(5) 多文化共生推進プラン策定庁内検討会議

・市関係各部署の職員で構成する庁内検討会議を設置、開催し、多文化共生推進プランの基本的事項、進め方、検討すべき課題の洗い出し、具体の施策等について協議する。（年度内3回程度開催。リモート等で出席及び記録作成等）

(6) 進捗状況の報告

アンケートの結果や策定委員会の意見などのホームページ掲載内容の作成。

(7) プラン最終（案）等の作成及びパブリックコメントの実施支援

プラン最終（案）及び概要版（案）を作成するとともに、パブリックコメントで寄せられた市民からの意見整理、プランへの反映等を行う。

(8) 業務報告書の作成

現況分析調査や根室市を取り巻く社会情勢、本事業において実施したアンケート、

ヒアリング、策定委員会、庁内検討会議、パブリックコメント等の実施経過及び記録を整理し、業務報告書作成し、発注者へ提出すること。

(9) その他

- ・先進事例の調査・紹介と視察先の選定等支援
- ・当市の現状等を踏まえた具体的な取組及び事業提案
- ・多文化共生に関する支援窓口・関係団体等一覧の作成及び掲載等
- ・新たに創設される育成就労制度の概要作成及び掲載等

10 その他

- (1) 受託者は、根室市情報公開条例・根室市個人情報保護条例を順守し、業務上知り得た個人情報等の秘密を他人に漏らしてはならない。業務終了後においても同様とする。
- (2) 成果物の所有権、著作権、利用権は本市に帰属するものとする。
- (3) 本業務により得られた成果品および資料、情報等は、本市の許可無く他に公表、貸与、使用、複写、漏洩をしてはならない。
- (4) 業務完了後に、受託者の責任に帰すべき理由による成果物の不良箇所があった場合、受託者は速やかに必要な訂正、補足等の措置を行うものとし、これに対する経費は受託者の負担とする。
- (5) 受託者は、本仕様書に記載のない事項及び本業務を遂行するにあたり、疑義が生じた場合は必ず本市と協議のうえ、その指示に従うこと。

11 成果品

- (1) 根室市多文化共生推進プラン
A4 (カラー) 本編 50～70ページ程度 100部
- (2) 概要版 A4 (カラー) 4ページ程度
日本語、やさしい日本語 各200部
英語、ロシア語、ベトナム語、インドネシア語、
タガログ語、ミャンマー語 各100部
- (3) 上記の電子データ 1式